

広 報 **AGU** あ く い

2013

12月1日号

No.1091



■ 雄大な山車のそろう踏み

町制60周年記念山車まつりが11月3日に開かれました。朝早くに各地区を出発し、昼前には役場に到着した町指定文化財の山車。6台が菊花展会場に並んだ姿は、まさに壮観でした。

主な内容 ②～⑤ 60周年記念式典・山車まつり

11月3日に開いた式典と山車まつりを紹介。

⑦ページ 幼・保・小・中一貫教育プロジェクト

全国に向けて第3回の実践発表会を開催しました。

⑪ページ 生きがい教室・講座

本年度第4期の教室・講座受講生を募集しています。

⑳ページ 健康づくりマラソン大会

平成26年1月19日開催の大会へ参加しませんか。



阿久比町制60周年記念



町制60周年 記念式典 山車まつり

阿久比町制60周年記念式典と山車まつりが11月3日、役場駐車場で開かれました。

式典のスタートは、幼稚園と保育園の園児、小中学校の児童・生徒による「阿久比讃歌」の合唱。阿久比中学校吹奏楽部の演奏とともに、会場に響く子どもたちの元気な歌声。消防団員による階梯（かいてい）操法も披露され、大村秀章愛知県知事や周辺市町長も列席いただき、華々しく式は始まりました。

式典では、町の発展に貢献された方とともに、町民憲章の制定10周年記念として町民憲章を実践した方を表彰し、町政に多大の協力をいただいた方々へ感謝状を贈りました。（町長式辞の一部を3ページで、表彰・感謝状を受けられた皆さんを4ページで紹介しています。）

菊花展の式典に続いて行われた山車まつりには、河村たかし名古屋市長も駆け付けました。6台の勇壮な山車（横社山車、萩大山車、宮津北組山車、南社山車、八幡社山車、敏車）が次々に会場へと引き入れられ、並んだ山車の前には多くの人が集い、辺りは活気に満ちあふれました。

三番叟（さんばそう）、人形のからくり披露と、8地区によるお囃子（はやし）の共演もあり、60周年を町民みんなで祝いました。



町制60周年を迎えて

阿久比町長 竹内啓二

天高く菊薫る秋の良き日に、町民の皆様が丹精を込めて育て上げた菊の大輪に囲まれた会場で、町制60周年記念式典を挙げて喜びに感謝を申し上げます。

昭和28年1月1日に町制が施行されてから60年。人間で言えば長寿を祝う還暦の年を迎えることができました。このことはひとえに、関係者各位の皆様の格別なご指導ご支援と、町民の皆様のご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。

1,300年以上の歴史を持つ阿久比は、過去から現在、そして未来へ、先人の方々が守られた自然や伝統が知らず知らずのうちに日常生活の中に溶け込み、文化となり受け継がれ、今日の礎が築かれてきました。

60年の月日を顧みますと、決して順調に発展してきたわけではなく、幾度となく大災害に見舞われたことも決して忘れてはなりません。いかなる困難なときにも、夢や希望を捨てずにお互いを励まし合いながら、強い絆と郷土を愛してやまない一心で、難局を乗り越えてこられました。

町制施行当時13,374人でありました人口は今日、27,000人を超えました。近年、阿久比駅が特急停車駅に昇格したことにより、利便性が格段に向上し、宅地開発などの成功で、子育て世代を中心とした多くの皆様に移り住んでいます。人口増加率では愛知県下でも上位を占め、本町は新たなステージへと着実に歩みを進めています。

私に少しの間、夢を語らせていただく時間を、お許しいただきたいと思っております。現在、平成27年秋の完成を目指し、役場新庁舎建設の計画を進めています。

現在の庁舎は、昭和34年3月に建設され、その後2度に渡り増築されたもので、築54年が経過しました。耐震性や設備の老朽化の問題など総合的に判断した結果、新庁舎建設に向けて取り組むことを決断いたし

ました。「町民の方が集いやすい阿久比町役場」を建設したいと思っています。

新庁舎建設のコンセプトは「町民が交流・参加できる多目的ホールを併設した複合型庁舎」とし、「安全・安心で利用しやすい防災拠点となる庁舎」で「環境に配慮した効率的・経済的な庁舎」とするものです。町民の役に立つ「役場」を建設します。

2年後には新庁舎が完成しているものと思っておりますが、肝心なことは、地域社会の発展と、住民福祉の増進のための施策が、新しい庁舎から発信できるのかということです。そのためには、町民の目線に立った町づくりが肝要であり、皆様とともに創り上げていく「協働のまちづくり」を進めるとともに、職員の資質の向上に努めていかねばならないと思っております。

平成32年までを見据えた第5次阿久比町総合計画では「みどり共生する快適生活空間・あぐい」をキャッチフレーズに、「阿久比らしさ」を最大限に活かしたまちづくりの創造を目指しています。町制60周年を迎えた今、記念テーマの「煌く未来へつなぐ阿久比の心」を、次世代に受け継いでいかなければなりません。これからも安全で、安心して暮らせる安定した、夢と希望にあふれる煌く未来の阿久比町のまちづくりに邁進していく所存です。どうか町民の皆様のご温かいご指導とご支援を重ねてお願い申し上げます。

(町制60周年記念式典式辞より一部抜粋)



子どもたちによる「阿久比讃歌」の合唱



式典には大村秀章愛知県知事も列席



60周年記念式典

表彰・感謝状を受けられた皆さん (敬称略・順不同)



● 功勞者

櫻屋敷俊雄 (元町職員)
間瀬富美男 (元町職員)
榊原照夫 (元町職員)

● 公職20年以上勤続

新海民正 (民生委員児童委員)
戸田完 (民生委員児童委員)

● 公職10年以上勤続

折井義友 (明るい選挙推進協議会委員)
岡戸久子 (文書送達員)
新美正彦 (固定資産評価審査委員会委員)
大村満洲恵 (赤十字奉仕団員)
永井清子 (民生委員児童委員)
渡邊博幸 (町医)
岡田規雄 (町医)
竹内伸全 (介護認定審査委員会委員)
竹内福代 (図書館協議会委員)
竹内善久 (文化財調査委員会委員)

● 教育の振興に貢献

鳥居久男 (元教育長)

● 感謝状

(株)加藤連合建設 (太陽電池式電波時計塔寄贈)
あいち知多農業協同組合 (アグピー着ぐるみ寄贈)
齋藤裕 (住民福祉の向上に貢献)



● 60周年記念感謝状

久松定武 (名誉町民)
都築良平 (名誉町民)
田中章一 (名誉町民・元町長)
榎本茂 (元町長)
新美鑑一 (元町長)
新美賢一 (元町長)
新美博 (元町長)
榊原好三 (元町長)
山内和夫 (元町長)
石川桂 (元町長)
稲葉景久 (元町議会議員)
岡戸宏之 (元町議会議員)
竹内貞和 (元町議会議員)
竹内松彦 (元町議会議員)
榊原亀壽 (元町議会議員)
柘内美渡子 (元町議会議員)
山本幸司 (元町議会議員)
井本芳男 (元固定資産評価審査委員会委員)
大村奉史 (元固定資産評価審査委員会委員)
栗本百合子 (あぐいトリエンナーレ60作品制作)
竹内眞一郎 (元民生委員児童委員)
佐々愛子 (元民生委員児童委員)
新美民子 (元民生委員児童委員)
竹内清己 (元民生委員児童委員)
飯塚慧 (元学校医・保育園医)
皆川徳成 (元社会福祉協議会会長)
中山八重子 (文化の振興に貢献)
あぐい騰 (60周年記念を祝う曲の制作・演舞)
阿久比米れんげちゃん研究会 (阿久比米のブランド化推進)
あぐいくらしの会 (消費者行政及び地産地消の推進)
中嶋昌 (元あぐいくらしの会会長)
舟橋邦夫 (元行政協力員会会長)
青木浩 (元行政協力員会会長)
竹内俊夫 (元行政協力員会会長)
新美契敏 (元行政協力員会会長)
蟹江良治 (元行政協力員会会長)
新美雅志 (元行政協力員会会長)
大村泰敬 (元行政協力員会会長)
榊野祐三 (元行政協力員会会長)
永井信廣 (元行政協力員会会長)
荻原光雄 (元行政協力員会会長)
青木公成 (元消防団員)
岩尾寿 (元消防団員)
坂部研二 (元消防団員)

山口高志 (元消防団員)
皆川光治 (元消防団員)
初山英範 (元消防団員)
瀧塚敦司 (元消防団員)
花井宏明 (元消防団員)
蟹江宏治 (元消防団員)
竹内貴弘 (元消防団員)

● 町民憲章制定10周年記念表彰

ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。

坂部三郎

歴史と伝統を守り、教養を高めます。

横社山車保存会

萩大山車保存会

宮津北組山車保存会

宮津南社山車保存会

宮津宮神楽保存会

板山神楽保存会

大字福住神祭部

白沢囃子保存会

草木ばやし保存会

坂部地区お囃子保存会

卯之山囃子保存会

お囃子保存会

椋の実会

神楽保存会

高岡お囃子保存会

いさみ会

大古根八幡社山車保存会

スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。

竹内初成

永井貞雄

オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。

花井繁通

ボランティア活動に、すすんで参加します。

竹内弘行

山本九州男

竹内春藏

竹内幸太郎

大村峯子

知崎明美

● 町制60周年記念事業「阿久比の未来」の標語募集最優秀作品賞

深谷日菜子 (草木小学校5年)
片山登満 (阿久比中学校2年)

山車まつり



山車まつり会場に向かう隊列



会場へと山車を引き入れる皆さん



宮津地区の2台の山車による「せり」



河村たかし名古屋市長も来場



伝統の技「さんばそう三番叟」



鮮やかな変化を見せるからくり人形



各地区自慢のお囃子の共演



地区への帰路につく山車の隊列

まちの話題

Topics of a town

●大盛況のわくわくAgufesta



多くの人でにぎわう会場

マーケット形式で子育て世代の人たちを中心に交流を図る「わくわくAgufesta」が11月2日、勤労福祉センター（エスペランス丸山）で開かれました。至る所にさまざまな団体や個人が出店し、館内はおもちゃ箱をひっくり返したよう。来場者は、宝の山から自分のお気に入りを探していました。

「子育て支援グループむぎ・むぎ」が企画した「住民税1%町民予算枠制度」わくわくコラボ事業の採択事業。午前10時のスタート前から入口には長蛇の列。会場は多くの人でにぎわい、みんなの笑顔があふれる楽しい交流会になりました。

●自転車大会で宮津山田チームが準優勝



準優勝を獲得した出場選手の皆さん

高齢者が自転車の安全運転技術を競う愛知県大会が11月7日、名古屋市国際展示場（ポートメッセなごや）で開かれました。いきいきクラブ宮津山田達者会の5人が半田警察署の代表として出場し、47チームで競われた団体の部で、準優勝に輝きました。11月12日には町長室を訪れ、喜びの報告をしました。

出場選手は大熊文夫さん、藤原勝儀さん、藤井興三さん、仲村宏さん、原田アツ子さん。皆さんは7月初めから練習を重ね、障害物を避けたり板を渡ったりする技術を磨きました。原田さんは、個人の部でも6位入賞を果たしました。

●阿久比高校生が通学路で清掃活動



集めたごみを分別する生徒たち

阿久比高校の生徒たちが11月5日、通学路の清掃活動を行いました。帰宅途中や部活開始前の206人が参加して、午後3時30分過ぎから作業開始。ペットボトルや空き缶などさまざまなごみを拾い、リヤカー1台分が集まりました。生徒たちは回収したごみの多さに驚き、しっかりと分別して1時間ほどの活動を終わめました。

約20年前に生徒会の呼びかけで始まった清掃活動。「駅から高校まで毎日通う通学路を、自分たちの手で清掃して環境美化について見直そう」のコンセプトで、今も継続して5月と11月の年2回行っています。

●住民福祉懇談会を開催しています



意見を出し合い話し合う参加者

住民福祉課と社会福祉協議会の合同事務局では、住民、行政、事業所などが力を合わせて連携・推進する総合的な福祉方策となる「阿久比町地域福祉計画」の策定作業を進めています。計画策定に参画してもらうため、地域の課題などについて意見交換を行う住民福祉懇談会を、4小学校区ごとに現在開催中です。

英比小学校区での懇談会が10月21日と11月18日に、中央公民館本館で開かれました。参加者はグループに分かれ、自分たちの地域の福祉課題について話し合いました。懇談会は12月と1月にも開催します。（日時、会場は9月1日号の18ページをご確認ください。）

全国へ発信150

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

第3回 阿久比町幼保小中 一貫教育実践発表会

愛知県内外から多くの保育・教育関係者、地域保護者に参加いただき、第3回の実践発表会を10月31日(木)に開催しました。

午前中は、ほくぶ幼稚園、英比保育園、南部保育園と町内全ての小・中学校で、公開保育・公開授業を行いました。教科の重点指導項目を意識し工夫した授業、園児と児童・生徒の交流、食育や性教育など一貫教育で進めている取り組みを中心とした内容でした。

午後は、阿久比中学校で全体会を行いました。開会式・全体説明後、七つのブースに分かれ、各部会でポスターセッションによる発表をしました。町内に勤める保育士や教員が、あいさつ運動や統一カリキュラム、教科の重点指導項目などを、スライドやパネルのほか寸劇を交えて説明しました。参加者から質問や意見をいただき、自分たちの実践を振り返るための充実した機会となりました。

後半には、文部科学省教科調査官の富山哲也氏による記念講演会を開催しました。「町全体で子どもを育てる～幼保小中家庭を貫くキーワード～」を演題に、一貫教育の評価や今後の課題など語っていただきました。

実践発表会は、「あぐい教育週間」(10月28日～11月8日)の保護者・地域の方への公開も兼ねていたので、より多くの方々に参観いただきました。公開保育をこの日に行わなかった保育園も、教育週間中に公開を実施しました。

今後も、阿久比の子どもたちの保育・教育にかかわる大人として、町民として、ぜひとも、幼保小中一貫教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ先 学校教育課学校教育係 ☎(48)1111 (内202)



保育園の子となかよし



かわいいな やさしいね



「よふかしおに」にまけないぞ



ぼくのたんじょう日



あきの自然物を使って

年末の交通安全運動 12月1日(日)～10日(火)

自転車も 必ず守ろう 一時停止

年末は師走特有の慌ただしさから、運転者や歩行者などの注意力が散漫となり、交通事故が起きやすくなります。また、忘年会など飲酒の機会が増えることから飲酒運転による事故が心配されます。

さらに、この時期は1年を通じて日没時刻が最も早く、夕暮れ時から夜間にかけて、特に高齢者が犠牲となる交通事故も心配されます。

そこで、年末の交通安全県民運動として、次の重点実施項目に沿った運動を県民総ぐるみで展開し、交通事故の防止を図ります。

町民の皆さんも一人ひとりが交通安全に対する意識を高め、交通事故の防止に努めてください。

重点実施項目

【飲酒運転を根絶しよう】

- 家庭、地域では
 - ・飲酒の予定がある日の外出は、帰宅の方法について話し合っておく。
 - ・運転をする人に酒をすすめない。
- 運転者は
 - ・飲酒を伴う会合などへの出席は、公共交通機関を利用したり、代行運転や家族の送迎を依頼したりする。

ハンドルキーパー運動

ハンドルキーパーは、自動車仲間と飲食店などに行く場合、お酒を飲まないで仲間を自宅まで送り届ける人のことです。



【子どもと高齢者を交通事故から守ろう】

- 家庭では
 - ・自宅周辺の危険箇所や事故に遭わない安全な自転車の乗り方についての話し合いを通じて、交通安

ハンド・アップ運動

▽歩行者は、道路を横断するときには手をあげ、ドライバーに横断することをアピールしましょう。
▽ドライバーは、手をあげている歩行者を見かけたら、必ず横断者の手前で止まりましょう。
▽ドライバーには、目と目を合わせ、感謝の気持ちを伝えましょう。



全意識を高める。

- ・ドライバーから目立つよう手をあげて横断する“ハンド・アップ運動”を推進する。

● 運転者は

- ・子どもや高齢者を見かけたら、速度を落とすなど「思いやり運転」を実践する。

【夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故をなくそう】

● 家庭では

- ・家族は高齢者に対して、夜間の事故を防ぐために明るい服装の着用や靴、衣服などに反射材を付けるように助言する。

● 運転者は

- ・“ライド&ライト運動”（日没1時間前点灯）を実施する。（12月は午後4時を目安に前照灯を点灯）
- ・特に夕暮れ時と夜間・早朝は、速度を落とすよう心掛ける。

【すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう】

● 家庭では

- ・出掛ける時は必ず全ての座席のシートベルトの着用を確かめてから発進する。
- ・シートベルトやチャイルドシート着用の大切さについて話し合う。

● 運転者は

- ・同乗者には、シートベルトの着用を徹底し、確認ができれば出発する。
- ・子どもの体格に合ったチャイルドシート・ジュニアシートを選び、正しく使用する。

【街頭啓発活動のお願い】

年末の交通安全県民運動期間中の12月5日(木)に「交通安全街頭啓発活動」を実施します。

半田警察署管内1市5町が、合同で主要交差点とその付近で一斉街頭啓発を展開します。皆さんの協力をお願いします。

■ 日時

12月5日(木)の午前7時30分～午前8時

■ 場所 近くの主要交差点付近で街頭啓発にご協力ください。(小雨決行)

※ 12月7日(土)は、オアシス大橋東交差点で交通安全キャンペーンを実施します。

※ 防災交通課では、反射タスキを配布しています。

■ 問い合わせ先

防災交通課交通係 ☎(48)1111 (内277)

みんなで協働推進ページ<Vol.14>

「今日どう?」

「いいよ!」

A GOOD COLLABORATION YO U&I

COLLABORATION(コラボレーション)とは「協働」「協力してカタチにする」という意味です。



アマチュア無線による 災害時の情報収集などに関する協定を締結



東日本大震災のような大規模災害が発生すると、災害の発生状況や被害状況の把握、負傷者の確認など極めて緊急を要する事態が発生し、迅速かつ的確な情報授受が必要になります。災害情報を伝達する手段として防災行政無線や防災ラジオなどを設けていますが、多くは一方通行の伝達となり、住民からの情報発信は難しい状態です。

町では災害時の新たな通信手段として本年度、町内各自主防災会に簡易無線機(デジタルトランシーバー)を配備して、町災害対策本部と地区自主防災会の間で連絡できる状況を確認しましたが、より一層の防災対策の強化を図ることを目的に、『住民税1%町民予算枠制度』わくわくコラボ事業で結成された「阿久比アマチュア無線非常通信連絡会」と、災害時における情報収集・伝達などに関する協定を10月21日に締結しました。

協定は、災害の発生時(または発生するおそれがあるとき)に町が行う情報収集に対し、阿久比アマチュア無線非常通信連絡会へ協力を要請することができることを主な内容とします。阿久比アマチュア無線非常通信連絡会は今後、町の防災訓練へ参加のほか、通信訓練や会員拡大に努めていただき、町も住民の安全を期するため、一刻も早い情報発信に心掛けていきます。

■ 問い合わせ先

防災交通課防災係 ☎(48)1111 (内208)

阿久比アマチュア無線非常通信連絡会 会長 宮崎和好 ☎(48)0852



この事業は「住民税1%町民予算枠制度」わくわくコラボ事業として採択された事業です。

循環バス「アグピー号」からのお知らせ

試行運行に関するご意見をお寄せ下さい。

■ 問い合わせ先 防災交通課交通係 ☎(48)1111 (内277)

バス停の段差を 解消しました



利用者の皆さんから多くの要望をいただき、循環バス運行評価委員会から改善の提案を受けて「福住新橋」「阿久比団地」「白沢台入口」の各バス停にあった縁石を撤去し、段差を解消しました。

これからも安全で安心な「アグピー号」の運行に努めてまいります。

団地内への運行について



アグピー号を阿久比団地や日生団地、白沢台や福住園高台の団地内まで運行してほしいという声が寄せられています。

アグピー号は、限られた予算の中で少しでも多くの地域へ効率よく運行できるようにルートを選定しています。団地内へのバスの運行について多くの地区から要望をいただいておりますが、それぞれ団地の中までバスを運行すると、1便当たりの運行時間が長くなります。

利用者が目的地に到達するまでの時間が長くなると、利用しにくいバスになります。また、1便当たりの運行時間を長くすると、1日の運行本数が少なくなってしまいます。

団地内の道路は道幅が狭いところが多く、宅配便のトラックや工事車両が駐車している場合も多くあります。そのようなところに毎日6~7回、バスが運行することは、危険を伴うことも考えられます。そのため、住宅団地の入口となる幹線道路沿いの場所へバス停を設けています。

ルートは、警察や道路管理者、運行事業者と協議を重ねて決定しています。アグピー号の車両は救急車と同じ大きさのため、狭い道路でも入っていきそうですが、原則バックをしないなど危険を伴わないようルールを定めて運行しているので、ご理解・ご協力をお願いします。



防災への意識改革 vol.219

⚡ 行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

消防団員を募集します

消防団は、消防署と連携してまちを災害から守ってくれる、地域防災にとって頼もしくもあり、かけがえのない存在です。

消防団員は、自営業・会社勤務など自分の仕事を持ちながら、火災が起きると現場にいち早く出動します。日ごろから訓練を重ね、火災発生時の消火活動、大規模災害時の救出・救助活動、警戒巡視、避難誘導などに従事します。さらに、消防出初式、観閲式、消防操法大会、年末夜警など消防団行事として年間を通じて活動をしています。

阿久比町消防団は、町内を五つの地区に分け、団員の定数105人で構成されます。平成25年12月1日現在の団員数は、83人となっています。

近年、少子高齢化、就業構造の変化など、消防団員の数は減少し続け、今まで以上に団員の確保が困難になっているとともに、防災力の低下が懸念されます。入団を希望される町内在住、在勤で年齢18歳以上の方は、防災交通課まで問い合わせください。



実戦訓練



町制60周年記念式典での階段操法かいてい

福祉避難所の開設訓練を実施しました

災害が発生した際に、高齢者や障がい者など生活に特別な配慮が必要とされる方たちの避難所（福祉避難所）として利用できる協定を、阿久比一期一会荘と町で結んでいます。

災害発生時に避難者を速やかに受け入れられるように、阿久比一期一会荘に協力いただき、福祉避難所の開設訓練を10月17日に実施しました。



福祉車両を使った避難者移送訓練



一期一会荘ロビーでの受付訓練

今後も訓練などを通じて災害対応の問題点を検証するとともに、各種団体と連携し、安全・安心のまちづくりをより一層高めていきます。

Good Life はあなたのチャレンジ精神で!

平成25年度 第4期

生きがい教室・講座開講

「いつでも、どこでも、だれでも」を目標に町民の皆さんの生涯学習を支援する教室・講座を開講します。年4回皆さんにお知らせします。今回はその第4回目です。気軽にご応募ください。

薄く延ばされていく様子などを見学して、鉄鋼業のスケールの大きさを体感します。

食品サンプル作り体験

- 開講日 平成26年2月3日(月)
- 時間 正午～午後3時
- 会場 「食品模型のアイデア『さんぶる屋さん』」(日進市)
- 対象 一般
- 定員 12人
- 受講料など 1,000円程度(材料費)
- 内容 飲食店の店頭に並んでいるような本物そっくりの食品サンプル(パフェ)作りを体験します。
- 講師 「食品模型のアイデア『さんぶる屋さん』」

正月用生け花教室

- 開講日 12月27日(金)
- 時間 午後1時～午後5時
- 会場 中央公民館
- 対象 一般
- 定員 15人
- 受講料など 2,700円程度
- 内容 新年を迎えるための生け花教室です。
- 講師 阿久比町文化協会いけ花すみれ会 大棟峯子

- 定員 12人
- 受講料など 900円程度
- 内容 香り高い「新そば」を使ったそば打ち教室です。自分の手で打ったそばを食べられて大満足です。
- 講師 阿久比メンズクラブ

シニアチャレンジスクール/ 新日鐵住金の工場見学に行こう

- 開講日 平成26年1月29日(水)
- 時間 午後0時40分～午後4時
- 会場 新日鐵住金名古屋製鐵所
- 対象 シニア(60歳以上)
- 定員 20人
- 受講料など 無料
- 内容 普段見ることのできない高炉内部、真っ赤な鉄の塊が

介護食教室

- 開講日 平成26年2月5日、26日の各水曜日
- 時間 午前10時～午後1時
- 会場 中央公民館
- 対象 一般
- 定員 20人
- 受講料など 1,600円程度
- 内容 「介護食」をどうやって作ればいいのかお悩みの方への講座です。家庭料理をひと工夫して、食べやすくします。
- 講師 岡本和代

陶芸教室

- 開講日 平成26年1月14日、2月18日の各火曜日
- 時間 午後1時30分～午後3時30分
- 会場 中央公民館
- 対象 一般
- 定員 20人
- 受講料など 2,000円程度
- 内容 陶芸の先生を常滑から招き教わります。オリジナルの作品を作ってみませんか。
- 講師 杉江匠

お父さんのためのそば打ち道場

- 開講日 平成26年1月25日(土)
- 時間 午前9時30分～午後1時
- 会場 阿久比中学校
- 対象 一般

●申込資格 町内在住・在勤・在学している方

●申込期限 12月17日(火)

●申し込み方法

電話(平日午前9時～午後5時)・FAX・電子メールで申し込みまたは公民館窓口で直接申し込みしてください。

申込者が定員を超えた場合は、初めての方を優先し、抽選で受講者を決定します。申込者が10人未満の場合や講師の都合で、開講日や時間などを変更することもありますので、ご了承ください。

●申し込み・問い合わせ先 社会教育課公民館係

☎(48)1111(内260) FAX (48)6229

電子メール kominkan@town.agui.lg.jp

子どもと本を読もう！⑦ 「阿久比町子ども読書活動推進計画」

「子どもと本を読もう！」では、阿久比町子ども読書活動推進計画と図書館員お勧めの本を紹介していきます。

今回は、推進計画から「基本目標2 子どもの読書環境の整備・充実 『7 学校図書館の整備・充実』」を取り上げます。
○学校図書館が児童・生徒の自主的な学習の場であり、読書への興味を十分満足させることのできる場となるよう努めます。

☆図書館員のつぶやき☆

もう12月。時が過ぎるのは早いものですね。今年読んだ本の中に、心に元気をくれる素敵な1冊はありましたか？図書館で探してみてくださいね。

問い合わせ先

町立図書館 ☎(48)6231

中学生におすすめの本

『新・13歳のハローワーク』

村上龍 作

あなたはどんなことに興味がありますか。「好き」を「入口」に将来の仕事を考えてみませんか。好きな教科別を選びます。



『東京バンドワゴン』

小路幸也 作

東京の下町で、古本屋とカフェを営む堀田家。家訓「文明開化の些事諸問題なら、如何なる事でも万事解決」を掲げ、さまざまな事件を解決します。



第24回読書感想画・文コンクール 受賞者が決定しました

町内の小学生、中学生を対象に募集した「第24回読書感想画・文コンクール」の受賞者が決まりました。今回のコンクールには感想画1,267点、感想文1,897点の応募がありました。たくさんの応募ありがとうございました。

金賞を受賞したのは次の皆さんです。おめでとうございます。

読書感想画の金賞受賞者（敬称略）

氏名	学校・学年	書名
牧野 遥	英比小学校1年	エルマーとりゅう
香田 絢美	英比小学校2年	ぞくぞく村のかぼちゃ怪人
香田 怜大	英比小学校3年	海底2万マイル
森田 凜々子	英比小学校4年	魔女の宅急便2 キキと新しい魔法
山本 純平	英比小学校6年	ナルニア国物語 ライオンと魔女
三輪 洸太郎	草木小学校5年	くじゃくの花火
菊地 黄太郎	阿久比中学校1年	北のジャングルで
天草 光咲	阿久比中学校2年	百鬼夜行の少年 鏡ヶ原遺聞
坂野 宏樹	阿久比中学校3年	キケン

読書感想文の金賞受賞者（敬称略）

氏名	学校・学年	書名
井川 菜々美	東部小学校1年	メガネをかけたら
海野 瑠依	東部小学校5年	有松の庄九郎
所 花恋	英比小学校2年	おとうさんの手
荒木 天輔	英比小学校3年	こおり
滝澤 優貴	英比小学校4年	夢をあきらめない 全盲のランナー・高橋勇市物語
矢和田 萌々	南部小学校6年	オムレツ屋へようこそ！
山本 茜	阿久比中学校1年	救命救急フライトドクター 攻めの医療で命を救え！
新美 貴太	阿久比中学校2年	フェリックスとゼルダ
田中 美緒	阿久比中学校3年	空へのぼる

問い合わせ先 町立図書館 ☎(48)6231

お知らせ

Information

● 嘱託職員を募集

- 勤務場所 阿久比町役場
- 勤務内容 マイクロバス・公用車の運転と点検・清掃、その他簡単な庶務用務
- 募集人員 1人
- 勤務期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日
- 勤務形態 週5日（町の規定による。ただし、土曜日・日曜日・祝日や早朝・夜間の場合有り。）
- 賃金 町が定める金額
- 応募資格 大型第一種免許または大型第二種免許を有し、簡単なパソコン操作ができる年齢64歳（平成26年4月1日現在）までの方（65歳定年）

- 提出書類 履歴書（市販のもの、写真添付）、運転免許証の写し
- 試験方法 面接試験（後日連絡）
- 申込期限 12月13日（金）

申し込み・問い合わせ先

総務課庶務係
☎(48)1111（内341）

● 工業統計調査にご協力ください

経済産業省では、12月31日現在で「平成25年工業統計調査」を全国一斉に実施します。

工業統計調査は、工業の実態を明らかにすることを目的に、製造

業に属する事業所を対象に行われる重要な調査です。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として使われるなど広く利用されています。

調査をお願いする事業所へ、知事が任命した統計調査員が調査票を持って、12月中旬からお伺いします。（一部事業所は経済産業省から直接郵送で届きます。）

調査内容の秘密は厳守されます。多忙な時期と思われませんが、調査票への回答と正確な記入をよろしくお願ひします。

問い合わせ先

政策協働課調査広報係
☎(48)1111（内204）

水道管の凍結にご注意を!!

寒い日が続くと、水道管が凍結しやすくなります。水道管が凍結すると水が出なくなるだけでなく、破損事故も起こりやすくなり、修理に高い費用がかかることがあります。

水道管も冬支度をして、寒さから守りましょう。

○水道管が凍結しやすい場所

- ▽風当たりの強い屋外
- ▽北向きで日陰
- ▽むき出しになっている

○凍結防止の方法

露出している水道管や蛇口に、保温材などを巻き付けます。保温材として、身近なものでは毛布や布があります。

保温材の上をビニールなどで巻いて、保温材がぬれないようにしましょう。

○凍結してしまった場合には

自然に解けるのを待つか、タオルや布をかぶせてその上からぬるま湯をゆっくりかけて解かしてください。

急に熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂する場合があります。

○水道管が破裂したら

水道メーターのそばにある止水栓を閉め、指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。止水栓が分からない場合は、タオルやビニールテープを巻きつけるなどの応急処置をしてから業者に連絡してください。修理費用は有料です。

- 問い合わせ先 上下水道課 ☎(48)1111（内339・340・351）

お願い

宅内の水道管漏水防止のため、時々水道メーターを確認しましょう。



お知らせ

Information

●アグピーのナンバープレート を交付しています

町制施行60周年を記念して、マスコットキャラクター「アグピー」がデザインされた原動機付自転車(原付1種)のナンバープレートを町では交付しています。

原付1種を新たに登録する方、従来のナンバープレートから変更を希望する方が対象で、役場税務課が窓口です。(希望ナンバー制度は採用していません。)

■登録手続きに必要なもの

▽【購入して新規登録する場合】

- ・販売証明書(販売店が発行)
- ・所有者、届出者の印鑑

▽【譲り受けて登録する場合】

- ・譲渡証明書(旧所有者の押印のあるもの)
- ・新所有者、届出者の印鑑

▽【変更する場合】

- ・現在使用しているナンバープレート
- ・標識交付証明書
- ・所有者、届出者の印鑑

問い合わせ先

税務課住民税係

☎(48)1111 (内305)

●「放送大学」4月生を募集

放送大学では平成26年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。

放送大学はテレビなどの放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。

資料を無料で差し上げています。(資料請求専用 ☎0120(864)600) 気軽にご請求ください。

出願期限は、平成26年2月28日です。

問い合わせ先

放送大学愛知学習センター

☎052(831)1771

『簡単クッキング☆教室』参加者募集

簡単に作れて子どもも喜んで食べるメニューを調理実習で、楽しく皆さんと一緒に作りませんか。

対象は幼児の保護者で、参加費は無料です。

■日時 平成26年1月16日(木)午前10時～午後0時30分

■場所 保健センター(オアシスセンター内)

■定員 20人(申し込み多数の場合は抽選)

※ 託児有。託児できる人数には制限があります。(先着順)

■持ち物 エプロン、三角巾、食器を拭くためのふきん

■講師 岡本和代さん(管理栄養士)

■申込期限 12月20日(金)

■申し込み・問い合わせ先

健康介護課保健係

☎(48)1111(内311・312)



【町制60周年冠事業】

AGUIキャンドルナイト2013

～ろうそくの灯りでつくるクリスマスナイト～

キャンドル2,000個をともし、幻想的な世界をふれあいの森につくります。

やさしく暖かい灯りを囲み、家族や友人と一緒にいつもと違う“スローな夜”を過ごしてみませんか。



■日時 12月22日(日)

午後4時～午後7時(雨天中止)

午後4時からキャンドルカップへの絵付け・設置体験

(限定150個・体育室前で午後5時まで受付)

ビッグバンドによるクリスマスソングの演奏

(午後4時30分からと午後5時30分からの2回)

■場所 ふれあいの森

■参加費 無料

■主催 阿久比町商工会青年部

■後援 阿久比町・阿久比町教育委員会

■問い合わせ先 阿久比町商工会 ☎(48)7085



お知らせ

Information

●危険物取扱者試験を実施

- 試験日
平成26年1月26日(日)
- 試験場所 名城大学天白キャンパス(名古屋市)
- 試験の種類 甲種・乙種第1～6類・丙種
- 受付期間 ▽【電子申請】12月6日(金)午前9時～15日(日)午後5時 ▽【書面申請】12月9日(月)～18日(水)
- 試験手数料 支払いは郵便振込用紙をお願いします。
▽甲種5,000円 ▽乙種3,400円
▽丙種2,700円
- 申し込み先
消防試験研究センター
ホームページ
<http://www.shoubo-shiken.or.jp>
※ 書面の申請書は、最寄りの消防署で配布します。

問い合わせ先

消防試験研究センター
☎052(962)1503
知多中部広域事務組合消防本部予防課 ☎(21)1491
HP
<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

●危険物取扱者試験予備講習会を開催

- 講習日時
平成26年1月17日(金)午前9時30分～午後4時30分
- 会場 東海市立商工センター
- 内容 乙種第4類を対象
- 費用 受講料4,000円、テキスト代4,000円
- 申し込み方法など
▽WEBでの申し込みは、愛知県危険物安全協会連合会のホームページにアクセスし、必要事項を入力してください。
▽郵送での申し込みは、消防本部または消防署で申込用紙を入手し、代金を郵便局で振り込んでください。

きれいな地球を未来のために ～地球温暖化・大気汚染の防止にご協力を～

冬は、一年中で最も空気が汚れやすい季節です。地球温暖化をもたらす二酸化炭素濃度は、年々増え続けています。

家庭でする小さな心がけで、地球温暖化・大気汚染を防止しましょう。

- 重ね着などの工夫で暖房は19℃を目安にしましょう
- 照明や電化製品はこまめにスイッチを消しましょう
- こたつなどの設定温度はこまめに調節しましょう
- 無用なアイドリングや、急発進、急加速を避け、エコドライブに努めましょう
- 公共交通機関や自転車を利用しましょう



「あいちエコチャレンジ21」県民運動実施中
ホームページ

<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/taiki-ka/eco21/index.html>

■問い合わせ先

建設環境課環境係 ☎(48)1111 (内310・317)

■申込期限

平成26年1月3日(金)

■申し込み先

愛知県危険物安全協会連合会
HP <http://www.aikiren.jp>

問い合わせ先

愛知県危険物安全協会連合会
☎052(961)6623
知多中部広域事務組合消防本部予防課 ☎(21)1491

●危険物取扱者保安講習を開催

- 講習日 平成26年1月30日(木)、31日(金)、2月3日(月)、4日(火)、5日(水)、6日(木)
(講習種別により開催日や時間が異なります。)
- 講習場所 ウィルあいち(名古屋市)
- 講習種別 ▽給油取扱所▽特定事業所▽一般
- 対象 免状交付者で、現に危険物製造所などで取り扱い作業に従事している方(保安監督者

も含む。)

■申し込み方法など

▽WEBでの申し込みは、愛知県危険物安全協会連合会のホームページにアクセスし、必要事項を入力してください。受講料4,700円は銀行振り込みとなります。

▽郵送での申し込みは、最寄りの消防署で配布する申請書(愛知県危険物安全協会連合会のホームページからダウンロードも可能です。)に必要事項を記入し、申請書の手数料欄に4,700円分の愛知県収入証紙を張って郵送してください。

■申込期限

平成26年1月10日(金)

■申し込み先

愛知県危険物安全協会連合会
HP <http://www.aikiren.jp>

問い合わせ先

愛知県危険物安全協会連合会
☎052(961)6623
知多中部広域事務組合消防本部予防課 ☎(21)1491

お知らせ

Information

● 成年後見サポーター研修講座を開催

成年後見制度の普及、啓発のための講座を開催します。

■ 日 時 平成26年1月24日～2月28日の毎週金曜日（全6回）午後1時30分～午後4時

■ 場 所 知多市福祉活動センター大会議室

■ 定 員 30人（先着順）

■ 受講料 1,000円（資料代）

■ 内 容 ▽（1日目）成年後見概論 ▽（2日目）高齢者・障がい者の権利侵害の状況 ▽（3日目）法定後見の申し立て手続き ▽（4日目）財産管理と身上監護Ⅰ ▽（5日目）財産管理と身上監護Ⅱ ▽（6日目）後見人の実務

※ 変更になる場合もあります。

■ 講 師 弁護士、司法書士など

■ 申し込み方法 12月9日（月）から電話で申し込みください。

申し込み・問い合わせ先

知多地域成年後見センター知多後見事務所 ☎0562(39)2663

● 救命講習を開催（救命入門コース）

新設の「救命入門コース」は、90分の短縮講習会です。胸骨圧迫（心臓マッサージ）の方法とAED（電気ショックをかける機器）の使い方を学びます。

年度計画、詳細はホームページで確認できます。

<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

■ 日 時 平成26年1月14日（火）午前10時～午後11時30分

■ 場 所 武豊町民会館

■ 定 員 20人（小学4年生以上・先着順）

申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部半田消防署武豊支署 ☎(73)0119

東部知多衛生組合の財政状況

2市2町（阿久比町、大府市、豊明市、東浦町）で構成している東部知多衛生組合の財政状況（平成25年4月1日～9月30日）を、東部知多衛生組合財政状況の公表に関する条例に基づき公表します。

■ 問い合わせ先 東部知多クリーンセンター ☎0562(46)8855

一般会計予算執行状況（平成25年9月30日現在）

■ 歳入

科 目	予算現額	収入済額	執行率(%)
分担金及び負担金	10億5,166万3千円	4億4,528万6千円	42.3
使用料及び手数料	1億9,687万8千円	9,063万3千円	46.0
国庫補助金	3億5,596万1千円	0円	0.0
財産収入	2,136万6千円	1,249万8千円	58.5
繰越金	1,000万円	3,283万9千円	328.4
諸収入	127万2千円	154万1千円	121.1
組合債	6億3,420万円	0円	0.0
歳入合計	22億7,134万円	5億8,279万7千円	25.7

■ 歳出

科 目	予算現額	支出済額	執行率(%)
議会費	51万1千円	5万2千円	10.2
総務費	6,345万8千円	2,159万3千円	34.0
衛生費	10億2,694万1千円	4億3,140万7千円	42.0
事業費	11億1,982万3千円	27万3千円	0.0
公債費	5,460万7千円	2,738万2千円	50.1
予備費	600万円	0円	0.0
歳出合計	22億7,134万円	4億8,070万7千円	21.2

■ 組合債の現在高（借入先は全て市中銀行）

目 的	現在高
最終処分場用地取得債	2億8,613万2千円
ごみ処理施設用地取得債	8,046万1千円
合 計	3億6,659万3千円

■ 組合財産

（建物）15,773.61㎡
（土地）76,361.06㎡

平成24年度一般会計決算状況

■ 歳入

科 目	歳入決算額
分担金及び負担金	11億1,203万9千円
使用料及び手数料	1億9,854万9千円
国庫補助金	2,008万2千円
財産収入	2,324万9千円
繰越金	3,087万2千円
諸収入	253万9千円
歳入合計	13億8,733万円

■ 歳出

科 目	歳出決算額
議会費	105万9千円
総務費	6,235万8千円
衛生費	11億5,292万1千円
事業費	9,255万1千円
公債費	4,560万2千円
予備費	0円
歳出合計	13億5,449万1千円

■ 構成市町負担額

大府市 4億2,315万円 東浦町 2億6,031万4千円
豊明市 2億9,078万2千円 阿久比町 1億3,779万3千円

● 救命講習を開催（上級救命講習）

「上級救命講習」は、成人に対する心肺蘇生法、AED（電気ショックをかける機器）の使い方などに加え、外傷手当・運搬法についても学ぶ講習会です。

年度計画、詳細はホームページで確認できます。

<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

■ 日 時 平成26年1月18日（土）午前9時～午後6時

■ 場 所 半田消防署

■ 定 員 30人（先着順）

申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部半田消防署 ☎(21)1492

お知らせ

Information

●災害義援金に協力 ありがとうございます

役場と町立中央公民館本館で、次の災害義援金を募集しました。
【義援金の名称（受付期間）と集められた金額】▽平成25年夏島根県西部大雨災害義援金（8月6日～10月4日）81円 ▽山口県平成25年7月28日大雨災害義援金（8月7日～10月4日）26円 ▽

岩手県平成25年豪雨・大雨災害義援金（8月15日～10月4日）17円
▽秋田県大雨災害義援金（9月9日～10月4日）15円 ▽埼玉県竜巻災害義援金（9月6日～10月31日）514円 ▽埼玉県台風18号災害義援金（10月4日～10月31日）502円

集まった義援金は、日本赤十字社愛知県支部へ届けました。
「東日本大震災義援金」「鹿児島

県奄美南部台風第24号災害義援金」「伊豆大島等台風26号災害東京都義援金」「千葉県茂原市台風26号災害義援金」「2013年フィリピン台風救援金」を引き続き受け付けています。ご協力をお願いします。

問い合わせ先

住民福祉課社会福祉係
☎(48)1111（内346）

「心のうた—家族で話そう—」平成25年度作品集が完成

子どもたちが家族に自分の気持ちを伝えたり、家族の温かいふれあいを深めたりしてもらうきっかけになればと、阿久比町家庭教育推進協議会では小学4年生から中学3年生までを対象に、親と子、祖父母と孫など家族が協力してつくる川柳を募集しました。今年は1,313件の応募があり、その一つ一つから家族のほほ笑ましい会話が聞こえてくるようです。



毎月第3日曜日は家庭の日

今回作成した詩集の中から一部をご紹介します。

子の句 家族の句	子の句 家族の句	子の句 家族の句	子の句 家族の句	子の句 家族の句	子の句 家族の句
二年半 音にのせ すてきな音を 伝える気持ち ありがとう	うらやましい 剣道の 防具の中は 毎日サウナ 無料ですよ （父）	お母さん 今年 は旅行 いきたいけれど 無理でしょう （母）	無農薬 じゃいちゃん 見た目悪いが そだてたやさい おいしいな （祖父）	孫さわる にのうで にのうでに 笑顔がうれし 宝つ子 （祖母）	お母さん ありがとう いつもやさしい えがおだね （母）
阿久比中三年 小関 美穂	阿久比中二年 新美 優歩	南部小六年 稲生 晴名	草木小四年 石田 萌	英比小五年 沢田 道哉	東部小四年 藤原 凜花

詩集「心のうた—家族で話そう—」は、中央公民館本館と町立図書館で、ご覧いただくことができます。

●問い合わせ先 社会教育課 ☎(48)1111（内262）

●春日台職業訓練校の平成26年度訓練生を募集

愛知県春日台職業訓練校（春日井市）では、訓練生を募集します。対象は知的障がいのある方です。

●科目 機械科、縫製科、木工科、陶磁器科、紙器製造科

●定員 各科20人

●期間 1年間（訓練生は全員寮生活となります。）

●対象者 義務教育を修了または平成26年3月修了見込みの知的障がいのある方で、集団生活に支障なく訓練の妨げとなる行動のない方

●申し込み方法 入校願書、療育手帳の写し、健康診断書などを最寄りの公共職業安定所（ハローワーク）に提出してください。

●申込期限 平成26年1月24日（金）
※ 定員に達しない場合は追加募集を行います。

●選考日 平成26年2月3日（月）・4日（火）で指定する日

●試験方法 実技試験（学科・運動能力）、面接試験（保護者同伴）

●授業料 無料（公共職業安定所から職業訓練の受講指示を受けて入校した場合は、訓練手当が支給されます。）

問い合わせ先

愛知県春日台職業訓練校
☎0568(88)0811（内2730）
F A X 0568(88)0948

お知らせ

Information

●家屋の新築、増築、取り壊しをされた方へのお知らせ

家屋についての固定資産税は、毎年1月1日現在の所有状況により課税されます。

平成25年中に、家屋の新・増築または取り壊しをされた方で、町職員が調査に伺っていない場合は役場税務課まで連絡してください。

新・増築家屋については、固定資産評価額算定のため調査する必要があります。取り壊した家屋については、年内に取り壊したことを確認して課税台帳から抹消する必要があります。年末までにこれらの予定がある方についてもお知らせください。

また、一定条件の下で家屋を改修した方については、固定資産税が減額となる制度があります。

▽耐震改修減額 ▽バリアフリー改修減額 ▽省エネ改修減額

これら制度の適用を受けるためには、申告が必要になります。

問い合わせ先

税務課固定資産税係
☎(48)1111 (内218・231)

●太陽光発電設備に係る固定資産税の軽減

固定価格買取制度の認定を受けて取得された再生可能エネルギー発電設備について、固定資産税(償

却資産)の軽減が受けられます。

償却資産申告書の提出時に、種類別明細書の摘要欄に記載するなど該当の資産が分かるようにして、

▽『経済産業省が発行する「再生可能エネルギー発電設備の認定通知書」の写し』

▽『電気事業者と締結している「特定契約書」の写し』を添付してください。

■対象設備 経済産業省による固定価格買取制度の認定を受けて取得された再生可能エネルギー発電設備(蓄電装置、変電設備、送電設備を含みますが、住宅等

太陽光発電設備(低圧かつ10kw未満)は除きます。)

■軽減内容 平成24年5月29日～平成26年3月31日に取得した対象設備に係る固定資産税の課税標準となるべき価格を3分の2に軽減

■適用期間 新たに固定資産税が課せられることになった年度から3年度分

※ 初めて償却資産の申告をされる方は、問い合わせください。

問い合わせ先

税務課固定資産税係
☎(48)1111 (内218・231)

許しません 飲酒運転 許す人 ～飲酒運転を根絶しよう～

飲酒運転の罰則強化などを内容とする改正道路交通法が施行されてから6年が経過しましたが、いまだに飲酒運転による悲惨な事故が後を絶ちません。

年末は忘年会などお酒を飲む機会が増えますが、飲酒運転は重大事故に直結する悪質・危険な違反であることを正しく認識し、「飲酒運転は酒を飲む人も、飲ませた人も犯罪である」ことを徹底して、飲酒運転を根絶しましょう。

愛知県半田警察署



■問い合わせ先 半田警察署 ☎(21)0110

今月の納税など

固定資産税・都市計画税
3期分

公共下水道事業受益者負担金
3期分

後期高齢者医療保険料
6期分

納期限は12月25日(水)です。

※ 口座振替の方は、口座の残高確認をお願いします。

お知らせ

Information

●思い出の“お雛さま”を飾りませんか

観光協会では「お雛さまと吊るし飾り展」の開催を、平成26年3月に勤労福祉センター（エスペランス丸山）で予定しています。ひな壇に人形を飾り付け、手作りの吊るし飾りを展示します。

展示にあたり、家庭にある「おひなさま」を貸してくださる方を募集します。皆さんの協力をお願いします。

問い合わせ先

阿久比町観光協会（役場産業観光課）☎(48)1111（内234）

●戦没者遺児を対象にした事業への参加者募集

日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を政府の委託、補助を受け実施しています。

12月定例議会を開催

平成25年阿久比町議会第4回定例会を次のとおり開催します。

■日時 12月5日(木) 午前10時から

■問い合わせ先 議会事務局 ☎(48)1111(内241)

この事業は、戦没者の遺児が亡き父などの眠る地に赴き、慰霊追悼を行うとともに現地の方々との友好親善を深めるものです。

平成25年度は、フィリピン、中国など17地域と、特定地域としてビスマーク諸島、西部ニューギニア、マーシャル・ギルバート諸島の3地域を計画しました。参加費は9万円ですが、燃料費の高騰、円安など諸般の事情で値上げする場合があります。

申し込みは、在住の各都道府県遺族会事務局へお願いします。

▽（申込先）愛知県遺族連合会

☎052(231)6504

実施時期や訪問予定地などは、問い合わせください。参加希望者

が募集人員を上回る場合は、本部での選考となります。

問い合わせ先

日本遺族会事務局

☎03(3261)5521

●ご寄付ありがとうございます

齋藤 裕 様

町へ「ふるさと阿久比応援寄付金（ふるさと納税）」で50万円をご寄付いただきました。

あいち知多農業協同組合 様

町制60周年を祝いアグピーの着ぐるみ1体をご寄付いただきました。

阿久比町短歌の会

永年の願いでありし出羽三山老いしわが身を鼓舞して登る
夜明け前老犬と共に散歩する杖をたよりに足下照らし
年齢故に耳目何かと意に外れ自ら歯がゆく臍をかむ日々
なしくずしに老いを重ねる日々の中四季折々の花を愛しむ
そよ風に木犀の香りが流れきて路ゆく人の足をとどめぬ
ゆらゆらと風に遊べり秋の陽にかよわき茎の風船蔓

岡本 育与
橋立 智子
大村寿美子
加藤かずみ
山口 昇
竹内 久恵
佐野 雄造
渡邊百合子
三留 享
桃井 昌子
山本きさ子

苗代句会十月作品

秋高し吾に余生といふ未来
改築の決まりし庁舎小鳥来る
温泉の宿に栗の一枝の活けられて
新藁や使い込まれた土間の石
母在せぬ里より新米届きたり
葱植ゑて吾が極上のひまつぶし
星月夜重ね合ひたる別れの手
庭下駄のつま先濡らす草の露

岡戸 隆明
溝口スミ子
下内のぶゆき
安井まこと
北中 祥子
菅原ルリ子
新美 京子
赤津 千城

身の丈に合ひたる暮し秋刀魚焼く
秋の水車静かに馬籠宿
この道のふと懐かしく野紺菊
秋天にバルーン揺らして客招く
雨上がり銀杏並木の実の匂ふ
独り身の俎板を干す秋日和
竜胆の彩の深さや山日和

前田 泰男
深谷 靖
新美 弘子
豊田 定男
井本 庄一
名倉 英二
森 禎史

町制60周年記念

第36回阿久比町健康づくりマラソン大会の参加者募集

■日時 平成26年1月19日(日)〔少雨決行〕

午前8時40分～(中止決定は午前6時15分)

■場所 阿久比スポーツ村(陸上競技場をスタート・ゴールとしたコース)

■参加資格・参加費 健康な方・無料

■種目・距離

ジョギングの部

- ファミリー・小学1年生～3年生 1.5km
- 小学4年生～一般 2km

競技の部

- 小学4年生～6年生(男子) 2.2km
- 小学4年生～6年生(女子) 2.2km
- 中学生女子 2.2km
- 一般女子(高校生～49歳) 2.2km
- 一般女子(50歳以上) 2.2km
- 中学生男子 3km
- 一般男子(高校生～49歳) 3km
- 一般男子(50歳以上) 3km
- 一般(高校生～49歳) 5km
- 一般(50歳以上) 5km

■申し込み方法 町内各世帯へ配布の参加申込用紙に記入して申し込みください。(申込用紙は、社会教育課窓口にもあります。)

■申込期限 12月20日(金)

■主催 阿久比町・阿久比町教育委員会

■問い合わせ先 社会教育課体育係 ☎(48)1111 (内262・280)



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	9,658 (+7)	10月中の異動
人口	27,284人(+14)	出生 24 転入 95
男	13,482人(+5)	死亡 30 転出 75
女	13,802人(+9)	

()は前月との増減数 平成25年11月1日現在



■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111) 編集/総務部政策協働課
 ■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
 資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

広報あぐいを声の広報ボランティア「あいうえお」がCD録音しています。ぜひご利用ください。
 ■問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111